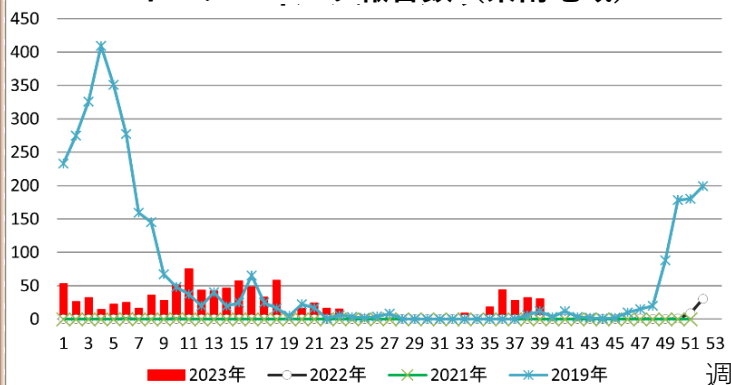


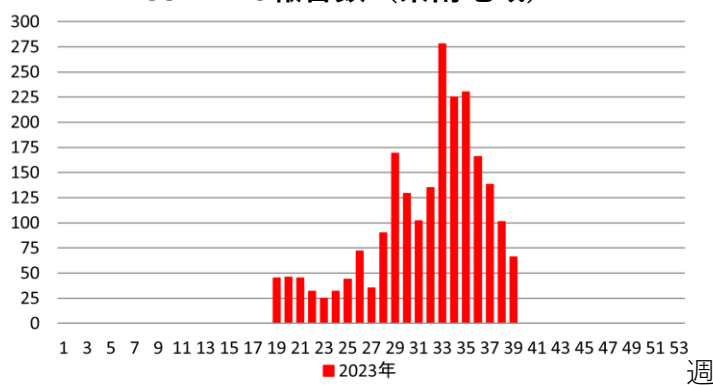
医療機関、施設等における感染症対策

インフルエンザが流行しています

インフルエンザ報告数（県南地域）



COVID-19報告数（県南地域）



インフルエンザの全国での報告数は、令和5年第39週（9月25日～10月1日）の一週間で47346人でした。昨年同期の報告数は52人であり、例年と比較して、早い時期から流行が続いています。

子どもは、まれに急性脳症を発症し、高齢者や免疫が低下している方は肺炎を伴うなど重症化する場合があります。

COVID-19の全国での報告数は、令和5年39週（9月25日から10月1日）の一週間で43705人でした。県南地域では、令和5年33週（8月14日～20日）のピーク時と比べて、報告数は減少傾向にあります。

引き続き感染症対策の徹底に御協力をお願いします。

予防接種と日常生活の工夫でしっかり予防しましょう！

流行前の予防接種

重症化リスクの高い人やその家族は、予防接種を受けておくことをお勧めします。

※インフルエンザワクチンと新型コロナウイルスワクチンの同時接種については、医療機関にご確認ください。



こまめな手洗い・消毒

流水と石けんによるこまめな手洗いを習慣づけましょう。アルコール製剤による手指の消毒も効果的です。



十分な休養とバランスのとれた食事

身体の抵抗力を高めるために睡眠をしっかりと、栄養バランスのよい食事を心掛けましょう。



定期的な換気で空気を入れ替える

室内のウイルスを減らすために、定期的に換気しましょう。

空気の出入り口を2か所作り、空気の流れを作るのがポイントです。



場面に応じたマスクの着用

症状がある時や人の集まるところ等、マスクの着用が必要な場面では、マスクを正しく着用し、咳エチケットを徹底しましょう。マスクは、上下・裏表を確認し、鼻から顎まで隙間がないように覆いましょう。外すときはマスクの表面に触れず、ゴム紐のみをつまんで外します。

FAX

MAIL

発行元：福島県県南保健所生活衛生部医療薬事課

0248-23-1252

kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp

「県南地域感染症情報」に関する御意見、御質問等はFAX及びメールでお願いします。